# 伝道団体の情報誌

# 协力。



#### 伝道団体連絡協議会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCC 614号室 Tel. 03-3291-5035 http://dendankyo.jimdo.com

#### FRONT ESSAY

# 日本をキリストへ

伝道団体連絡協議会のモットーが「日本をキリストへ」とあるように、JTJ宣教神学校も「JESUS TO JAPAN」と同じ精神のもと、次の世代の伝道者、牧師、信徒リーダーを育てる使命に立っております。当協議会の皆様には、機関紙の名前のごとく「協力」をいただいておりますことをこの場を借りて感謝申し上げます。

さて、当校の機関紙「JTJニュース」から小さき者の拙文を紹介させていただきます。

#### 十字架は飾られているのに

「十字架と復活の福音」と言われながら、教会の建物には十字架は飾られていますが、復活はあまり飾られていません。

聖書カバーには十字架は付いていますが、復活は付いていません。十字架のペンダントはありますが、復活のペンダントはあるのでしょうか? 礼拝や様々な集会の中で、十字架の福音は何回も語られているのに、復活の福音はイースターの時くらいではないでしょうか?

このように十字架は福音として、また、デザインとしても大事にされています。しかし、 復活は福音として語られる回数は少なく、また、デザインもほとんど使われていません。 教会について「罪赦された罪人の集まり」という表現を聞いたことがありますが、「復 活によって、義とされた義人の集まり」という表現は聞いたことがありません。

#### 復活を飾らなくなった原因は

横山試論として聞いてください。

おおよそ千年前に東方教会と西方教会が分裂した際に、おおざっぱに言うと、西方教会であるローマ・カトリック教会は十字架を飾る教会となり、東方教会であるオーソドックス教会は復活を飾る教会となりました。おおよそ五百年前にプロテスタント教会は、西方教会に対する「反抗者」「抗議するもの」として誕生しましたから、十字架の伝統は受け継いでいても、残念ながら、東方教会の復活信仰や宣教の遺産を受け継いではいないためだと考えられます。



JTJ宣教神学校 学長 **横山英実** 

#### 十字架と復活の福音

ローマ4章25節「主イエスは、私たちの罪のために死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられたからです。」

十字架の福音を大事にするのと同じように、復活の福音を大事にしてほしいと思います。「十字架は罪の赦し、復活は義と認められること」と言えますが、この二つは切り離してはならない一つの福音です。 もっともっと「復活により、義と認められている喜び」が語られる必要があります。

1%のキリスト者、0.2%の礼拝者という壁を乗り越えるためにも、復活の福音を声高らかに宣教しましょう。

# いのり☆フェスティバル2013 報告

いま、必要なのは

伝道団体連絡協議

今回で3回目を数える「いのり☆フェスティバル」 早稲田奉仕園を会場にして日本にある4宗教からの 参加で、幅広い意見が交わされました。

当日は天候にも恵まれ300名以上の参加があったとのこと。 会後の新聞記事でも聖公会、キリスト新聞、仏教タイムズにも掲載。 宗派を超えた「いのフェス」の新しいスタイルが見えてきた。

伝団協としても2テーブルを利用して働きのアピール。 テーブルいっぱいに敷き詰められた資料を来場者に手渡しました。

団体アピール時間には姫井会長が団体の働きを紹介し、 理解を深める事ができました。

伝団協としては来年独自のフェスティバルを計画いたします。 皆様と盛り上げていき、

福音の素晴らしさを共にお伝えできればと願います。



## 9月14日【土】10:30~18:00



#### 伝団協 加盟団体の紹介

# 一般社団法人

〒176-0004 東京都練馬区小竹町2-26-9 電話·FAX 03-5999-3268 http://bjapan.jp

一般社団法人ビー・ジャパンは、TEAM宣教団とアメリカの宣教団体 Back to The Bible による合弁事業として 2004年11月に設立された働きです。日本人同胞に聖書が示す真理を普及・啓発することを目的として、次の業務を推進しています。

- 1.番組等メディアコンテンツの制作と それに付帯する業務を行います。
- 2. メディアコンテンツの放送・配信と それに付帯する業務を行います。
- 3. チャーチサポートの企画・実施と それに付帯する業務を行います。

私たちは、一人でも多くの同胞がまことの神に 出会い・真理を受け入れるようになることを祈り つつ働きを進めています。

#### 〈番組等メディアコンテンツの制作〉

アメリカの諸団体との協業による、英語番組の日本語翻訳番組の制作や HPの日本語翻訳制作を行っています。昨秋以来、泉田昭先生のご協力によってDVD 3 部作(Q&A形式によるインタビュー)を制作させていただき、ようやくこの秋に 3 部すべてが完成します。ぜひお求め下さい。



#### 〈メディアコンテンツの放送・配信〉

放送業務としてのフレンドシップラジオは、10月20日で放送開始26周年を迎えます。この方法でしか福音に接することのできない方々に、24時間 聖書放送をお届けしています。

#### 〈チャーチサポートの企画・実施〉

リーマンショック以来、アメリカ本部からの資金的援助が得にくくなっているため困難を覚えておりますが、小さな支援活動や他団体への協力活動を積み重ねています。



# **NEWS FLASH**

### 伝団協 加盟団体の 近況・祈りの課題

#### ■アジアン アクセス

- 1. 関東地区牧師研修は卒業間近です。先生方の今後の牧会・伝道のために
- 2.4月から研修が進められている西日本東海地区牧師研修のために
- 3. ダグラス・バーザル師(米国聖書協会総裁、前ローザンヌ運動総裁)を迎えて行われるオールJCGI全国研修会(11月25-27日)のために
- 4. 東日本大震災の被災地支援と宣教の働きを進めている宮城宣 教ネットワークのために
- 5. 牧師の励ましあいを行うネットワークのために(南関東継続、 大宮開始予定、京都で検討中)。

#### ■いのちのことば社

セレブレーション・オブ・ラブを初め、ビリーグラハム伝道協会 (BGEA)と協力しての宣教が導かれ、用いられますようにお祈りください。

#### ■教会インフォメーションサービス

- 1.11月に発表する、今年の年次集計のまとめの作業が守られるように。
- 2. 教会の働きを支える教会の情報をまとめることができるように。
- 3. 教会インフォメーションサービスの新しい方向付けの話し合いが祝されるように

#### ■クリスチャン文書伝道団

クリスマスシーズンを迎えようとしております。個人、教会がこのクリスマスにイエスキリストの福音を伝える事が出来るように、その支えとして、文書伝道の働きがより豊かに用いられますように。

一番多忙な時期ですでの、働き人の健康と霊性が守られますように。

#### ■高校生聖書伝道協会(hi-b.a.)

ビジョンである「日本にいるすべての高校生に福音を届けるため」に働きがさらに用いられることを願っています。新たな働き人、活動場所、必要のすべてが備えられるようにお祈りください。

#### ■こころの友伝道全国連合会

本年8月に開催された第60回全国大会では、参加者の大半が こころの友伝道に仕えるべく献身の志を新たにされました。各 教会で大会での恵みが分かち合われ、それぞれの教会形成、 福音宣教が実を結びますように。

#### ■新生宣教団

1.東北心の支援としての文書配布

HOPE for LIVING Familyの配布が始まりました。福島県浪江地区では大々的な配布も計画されています。被災地で今日も働かれている皆様の健康が支えられますように。

今も迫害下にある全世界の兄弟姉妹たちのために、生活が支えられ、信仰の歩みも守られますように。必要なみことばが届けられますように。

3.在日中国人伝道が活発にされています。日本にいる中国人の人たちがキリストを知り教会につながるように。

#### ■全日本リバイバルミッション

- 2014年2月20日(木)~23日(日)に計画されているタイ・チェンマイリバイバルミッション(チェンマイ市内と、北部山岳地帯)が祝福されるように
- リバイバル聖書神学校が祝福されるように
- ・ 霊的戦い専門課程が祝福されるように

#### ■総動員伝道

- \* 三重県伊勢でなされたトラクト配布、実を結ぶことが出来るように。
- \* 北陸街道歩いて伝道 Walk with Jesus 無事完歩 立ち寄った教会とトラクトを届けた家庭に主の祝福があるように。
- \* 秋からクリスマスに向けての伝道活動が主に用いられるように。
- \* 2014年のブラジルでのサッカー・ワールド・カップ、2020年 の東京オリンピックが伝道の機会となるように。
- \*信徒訓練の企画が実現出来るように。

#### ■太平洋放送協会(PBA)

- ・ ラジオ「世の光」、テレビ「ライフ・ライン」が用いられ、教会 につながる人が起こされますように。
- PBA発行の聖書朗読CD「ちいさなかごに」、クリスマスCD 「この輝きはあなたのために」、PBAカレンダーが用いられます ように。
- ・また来年4月発行の「世の光」「ライフ・ライン」バイブルメッセージ集の準備が祝されますように。

#### ■小さないのちを守る会

小さないのちを守る会の30年間の働きのドキュメントが、オムニバス形式で、一般の映画関係会社のスタジオQからDVDかされました。タイトルは「ママ、ボクを殺さないで」。伝道のために最適です。関係者の中でも感動が湧き上がっています。伝道のために作られています。定価2000円。伝団協のために特別割引があります。このDVDを用いて日本全国にいのちの尊さを中心に伝道と啓発運動を展開したいと願っています。お祈りください。

#### ■日本国際飢餓対策機構

- ①ニジェールへの緊急援助のために。現在、農閑期の干ばつで80 万人が食糧不足、内8万人は緊急支援が必要。日本の教会から 十分に支援が届けられるように。
- ②コンゴに派遣の、カセバ・ジェロームスタッフのために。この6月より、今後駐在スタッフとして派遣します。現地では、教会と共に地域の、また国の必要に応える全人宣教のコーディネーターとして働きます。その準備のために。

#### ■日本聖書協会

- ・聖書の新翻訳事業が祝されますように。
- ・耳の不自由な方のための「手話訳聖書DVD」が一日も早く全巻 完成され、用いられますように。

#### ■ハーベスト・タイム・ミニストリーズ

- ・リーダーシップセミナーを11月19日、20日に大阪、11月22日、 23日に東京で開催します。お祈りください。
- ・インターネット伝道サイト「聖書入門.com」を立ち上げました。 日本人の心に届くものとなりますようにお祈りください。

『協力』79号

発行日:2013年10月20日

発行所: 伝道団体連絡協議会 郵便番号101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル 614号室 TEL.03-3291-5035 FAX.03-3291-5266 http://dendankyo.jimdo.com

発行者: 姬井雅夫 印 刷: 新生宣教団(500部)